

命、暮らしを守る新しい政治の実現へ みなさんと力合わせて 今年もがんばります



市民のみなさん

2024年も日本共産党の活動にご協力いただき、ありがとうございました。先の衆議院総選挙では与党に厳しい審判が下り、過半数を割り込みました。同時に改憲をかける各党・無所属議員も改憲発議に必要な総議席の3分の2を下回りました。裏金問題をはじめとするしんぶん赤旗のスクープ、日本共産党の国会論戦がこの政治の大きな変革を作りだしました。

一方で日本共産党は改選前より議席数が後退する残念な結果となりました。引き続き日本共産党の選挙公約：企業献金の禁止と政党助成金の廃止。大企業優先からくらし優先へ。賃上げと消費税減税。軍事拡大ではなく平和外交を推進させること。ジェンダー平等社会の実現。地域交通、医療や介護・福祉、教育を切り捨てをさせない。農林漁業と地域産業を支える。希望ある北海道をめざして、公約実現へ引き続きがんばります。

2025年は参議院選挙が行われます。国民が主人公の政治の実現のため、これまでの政治の歪みを真正面から正し、あらゆる分野で国民の願いを実現する活動を全力で取り組みます。比例5議席の勝利、日本共産党の躍進にぜひ皆様のお力をお貸しくください。

長期化するロシアによるウクライナ侵略、イスラエルのパレスチナ・ガザ地区への虐殺をはじめ世界各地の戦禍が今も多くの人々の命と尊厳を奪い続けています。国際法や国連憲章を踏みにじりることは許されません。一刻も早い停戦に向け、日本や各国が協調して責任ある行動をとるよう強く訴え続けます。

石破政権は来年度も8・5兆円におよぶ防衛費を計画しています。米のトランプ次期大統領は、日本にさらなる軍事費負担を押し付けてくる恐れがあります。日米同盟を優先し、軍事対軍事の拡大を続けることは緊張を激化させ、戦争の危険を強めます。

2025年は終戦後80年を迎えます。戦争を経験した方々が国内で少なくなっている中、この平和な日本を未来へ繋いでいくために、今やるべきことは憲法9条を活かした外交を進めることです。市民みなさんと力合わせ改憲の策動、大軍拡を止める運動を広げていきます。

市民のみなさん

日ロ関係の悪化が長期化し対口漁業や四島交流など、深刻な影響が今後も懸念されます。厳しい状況が続いていたサンマ漁は今年はやや回復したものの、一方でコンブ漁の減少は深刻な打撃を与えました。

年金も賃金も十分に上がらない一方で、度重なる燃油や物価の高騰により全ての産業と市民生活が苦境に立たされています。日ロ外交交渉は完全にストップし、墓参やビザなし交流事業のすべてで再開の見通しが立ちません。領土問題が置き去りにされることを多くの元島民の方々が心配しています。また領土問題が未解決であることから深刻な打撃を受け続ける隣接地域に対する抜本的な地域振興対策は切実な課題です。外交交渉や北方墓参の早期の再開とともに引き続き国に強く求めてまいります。

2025年は根室市議会議員選挙が行われます。私たちは市民のみなさんと力をあわせて、産業振興、医療・福祉・介護の充実、教育環境の向上などの諸課題解決のため、引き続き力を尽くす決意を表明します。新しい年が、明るく希望に満ちた一年となるよう、ともに頑張りましょう。

市政への皆さんのご意見、
くらしに関するご相談を
いつでも、お寄せください

日本共産党
根室市議会議員団



鈴木 一彦
090-2696-3175



橋本 竜一
090-6690-9477

はたやまさんを
必ず国政に

参議院議員
紙 智子



2025年7月で4期24年間の参議院議員の活動を終える事となりました。長きにわたり、ご支援いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

私の後継として参議院選挙の比例代表予定候補としてはたやま和也さんが活動を開始しています。北海道・東北・北関東という広大な地域です。

私は、みなさんと力を合わせ、全国比例代表5人全員とはたやま和也さんを必ず国政に送るために頑張る決意です。

参議院選で
日本共産党を大きく

参議院議員
岩渕 友



総選挙で自民・公明に厳しい審判が下されたもとで行われた臨時国会で、日本共産党は、企業・団体献金が政治をゆがめている実態を明らかにし、全面禁止が必要だという論戦を正面から行いました。金権腐敗政治の一扫を引き続き追求するとともに、参議院選挙で日本共産党を大きくし、変えていくという思いを改めて強くしています。参院選勝利に力を尽くします。

今度こそ国政へ、
必ず比例5議席を

元衆議院議員
はたやま和也



勇退する紙智子議員の議席を引き継ぎ、私自身も今度こそ国政へ。東北・北関東まで活動地域が広がりましたが、変わらず北海道も駆けまわります。野菜も灯油も高いのに、上がらない賃金や年金。半導体工場には大盤振る舞いなのに、中小企業や農林漁業にはわずかな予算。軍事費は膨らみ、核廃絶には背を向ける。もう自民・公明ではダメだと、衆議院では審判がくだされました。

今度は参議院です。比例5議席へ、お力をお貸しくください。